

大会プログラム	
【昼の部】	
正午	3号
午後1時	3号
3時	3号
5時	3号
【薄暮の部】	
5時30分	3号
6時	3号
6時30分	3号
7時	3号
7時20分	3号
【夜の部】	
午後7時30分	開会セレモニー・点火式
	第1章 自然物語
	ツインスターメイン
	(東海ヒューム管・オンダ製作所)
	スターメイン (臼田工業)
	スターメイン (キョウワ)
40分	2.5号、3号
	大スターメイン (アテナ工業)
	2.5号、3号
	スターメイン (氷見市観光協会)
	仕掛け花火 (中部ハウス・中部開発)
	2.5号、3号
	スターメイン (協和コンクリート工業)
52分	第2章 職人物語
	超特大スターメイン (関信用金庫)
55分	2.5号、3号、4号
	スターメイン (ピノキオ商事)
	2.5号、3号、4号
	仕掛け花火 (二ハの会)
	スターメイン (オザキ)
	2.5号、3号、4号
	大スターメイン (新東建設)
	2.5号、3号、4号
	仕掛け花火 (土地松)
	スターメイン (中部学院大学)
8時5分	第3章 歴史物語
	超特大スターメイン (フェザー安全剃刀)
8分	2.5号、3号、4号
	スターメイン (イマオコーポレーション)
	仕掛け花火 (マーゴ)
	スターメイン (生駒鍍金工業)
	2.5号、3号、4号
	大スターメイン (野田建設)
	2.5号、3号、4号
	ツインスターメイン
	(岐阜医療科学大学、中日本航空専門学校)
	スターメイン (シーシーアイ)
	大スターメイン (J Aめぐみの)
25分	第4章 関物語
	超特大スターメイン (青協建設)
	フィナーレ (参木会、ブリヂストン、シノダ楽器、大同プレーンペアリング)

13日に関市民花火大会 7000発、刀都を彩る



第10回記念関市民花火大会は13日、同市稲口の稲口橋下流の津保川河畔で開催される。同市の平成30年7月豪雨被災地応援プロジェクト「つながろう。関市」の一環で行われ、「時をかける関物語」をテーマに、ワイドスターメインやミュージック花火など約7千発の花火を盛大に打ち上げ、刃物のまち関の自然や歴史などの魅力を表現する。

大会は市、市観光協、関刃物産業連合会、岐阜で構成する実行委員会、関商工会議所、県、岐阜新聞社、岐阜放送などが主催。

夜の部は午後7時30分からの開会式の後、点火。4部構成で行い「自然物語」、「職人物語」、「歴史物語」、「関物語」のテーマごとに、超特大スターメイン、仕掛け花火などが繰り広げられる。

臨時駐車場は関市役所に約500台を用意し、無料のシャトルバスを午後5時30分から同9時30分まで同市役所と会場近くの市保

健センターの間で運行される。大会当日の午前9時から自動音声案内、流す。

13日が荒天、増水の

場合は15日に延期される。電話0575(23)7752で開催情報を